

No	絵師名	絵師名(ふりがな)	作品名	作品名(ふりがな)	制作年代	版元
一 よって、たかって、こしらえる						
1	歌川国芳	うたがわくによし	みかけハコハゐがとんだいゝ人だ	みかけはこわいがとんだいいひとだ	弘化四-嘉永元年(1847-48)	藤岡屋彦太郎
2	歌川国芳	うたがわくによし	としよりのよふな若い人だ	としよりのよふなわかいひとだ	弘化四-嘉永元年(1847-48)	藤岡屋彦太郎
3	歌川国芳	うたがわくによし	人をばかにした人だ	ひとをばかにしたひとだ	弘化四-嘉永元年(1847-48)	大和屋久兵衛
4	歌川国芳	うたがわくによし	人かたまって人になる	ひとかたまってひとになる	弘化三-嘉永元年(1846-48)	大和屋久兵衛
5	歌川国芳	うたがわくによし	年が寄ても若い人だ	としがよってもわかいひとだ	弘化四-嘉永三年(1847-50)	伊場屋仙三郎
6	歌川芳盛	うたがわよしもり	おあひだが寄合人となる	おあひだがよりあひひととなる	文久二年(1862)	版元未詳
7	歌川芳藤	うたがわよしふじ	からの子がよしかたまって人になる	からのこがよしかたまってひとになる	弘化四-嘉永元年(1847-48)	玉屋惣助
8	歌川貞房	うたがわさだふさ	忠臣蔵見立人形	ちゆうしんぐらみたてにんぎょう	弘化三-嘉永元年(1846-48)	版元未詳
9	(無款・作者未詳)	-	北国のおぼけ	ほっこくのおぼけ	幕末期	版元未詳
10	歌川国芳	うたがわくによし	開運出世合鉢七福神	かいうんしゅつせがたいしちふくじん	天保十四-弘化三年(1843-46)	藤岡屋彦太郎
11	歌川芳藤	うたがわよしふじ	(小猫寄り集まって大猫になる)	こねこよりあつまっておおねこになる	弘化四-嘉永元年(1847-48)	版元未詳
12	歌川芳藤	うたがわよしふじ	五拾三次之内猫之怪	ごじゅうさんつぎのうちねこのかい	弘化四-嘉永元年(1847-48)	版元未詳
13	関斎	かんさい	ふんだん たるまづ画	ふんだんたるまづえ	弘化四-嘉永元年(1847-48)	小林泰治郎
14	(無款・作者未詳)	-	(破れ壁に達磨[銭だるま])	やぶれかべにだるま ぜにだるま	安政二年(1855)頃	版元未詳
15	(無款・作者未詳)	-	難義鳥	なんぎちょう	安政二年(1855)頃	版元未詳
16	(無款・作者未詳)	-	天加羅渡利 泡喰鳥	てんからどり あわくいどり	慶応四年(1868)頃	版元未詳
17	(無款・作者未詳)	-	分鳥 一名カツ鳥	ぶんどり いちめいかつちょう	慶応四年(1868)頃	版元未詳
18	(無款・作者未詳)	-	無欲の鳥	むよくのとり	弘化三-嘉永元年(1846-48)	東盛堂
19	歌川国芳	うたがわくによし	欲といふ獣	よくというけだもの	弘化四-嘉永元年(1847-48)	鶴屋喜右衛門か
20	(無款・作者未詳)	-	おそろしのけだもの	おそろしのけだもの	慶応元年(1865)頃	版元未詳
21	遠浪斎重光	えんろうさいしげみつ	寿と云ふ獣	ことぶきというけもの	弘化-嘉永期(1844-54)頃	川金
22	歌川国芳	うたがわくによし	福神之図 年中行事菩薩	ふくじんのず ねんちゆうぎょうじぼさつ	弘化三-嘉永元年(1846-48)	彫正
23	(無款・作者未詳)	-	延寿安穩之見酔	えんじゅあんおんのみえい	安政期(1854-60)頃	版元未詳
二 ふしぎなからだ一合体・あべこべ・顔三つ！?						
24	歌川貞景	うたがわさだかげ	五子十童図	ごしじゅうどうのず	天保期(1830-44)頃	山本屋平吉
25	歌川芳藤	うたがわよしふじ	五人のあたまで十人に見ゆる	ごにんのあたまでじゅうにんにみゆる	文久元年(1861)三月	辻岡屋文助
26	歌川芳藤	うたがわよしふじ	三面六身之図	さんめんろくしんのず	慶応三年(1867)二月	杉屋清兵衛
27	歌川芳虎	うたがわよしとら	新工夫 五人十人 きょうかいちらん	しんくふう ごにんじゅうにん きょうかいちらん	弘化元-弘化三年(1844-46)	清水屋直次郎
28	歌川芳員	うたがわよしかず	五首十童遊	ごしじゅうどうあそび	安政六年(1859)四月	遠屋彦兵衛
29	歌川芳艶	うたがわよしつや	六十二童かくべへの図	ろくじじゅうにどうかくべへのず	弘化四-嘉永三年(1847-50)	版元未詳
30	歌川国芳	うたがわくによし	(一頭多体図 [組討の武者ほか])	いっとうたたいず くみうちのみしやほか	天保末期(1839-42)頃	山本屋平吉
31	歌川国芳	うたがわくによし	(一頭多体図 [長五郎長吉ほか])	いっとうたたいず ちようごろうちようきちほか	天保末期(1839-42)頃	山本屋平吉
32	歌川国芳	うたがわくによし	欠留人物更紗	あくびどめじんぶつさらさ	天保後期(1838-44)頃	山本屋平吉
33	歌川国芳	うたがわくによし	両面相 伊久 げどふ だるま とくさかり	りょうめんそう いきゆう げどう だるま とくさかり	嘉永二-三年(1849-50)	井筒屋庄吉
34	歌川国芳	うたがわくによし	(両面相 奇異上下見之図)	りょうめんそう きいじょうげみのず	天保十二年(1841)頃	江崎屋辰蔵
35	歌川芳虎	うたがわよしとら	道外上下見ノ図	どうけいじょうげみのず	文久元年(1861)十月	加藤屋岩蔵・清兵衛
36	歌川芳虎	うたがわよしとら	道外上下見之図	どうけいじょうげみのず	文久二年(1862)六月	加藤屋岩蔵・清兵衛
37	歌川国芳	うたがわくによし	百色面相(あくび ほか)	ひやくいろめんそう あくびほか	天保中期(1835-39)頃	伊勢屋三太郎
38	歌川国芳	うたがわくによし	百色面相(目のごみ ほか)	ひやくいろめんそう めのごみほか	天保中期(1835-39)頃	伊勢屋三太郎
39	歌川芳艶	うたがわよしつや	開運出世三面大黒天	かいうんしゅつせさんめんだいくてん	天保十四-弘化三年(1843-46)	丸屋甚八
40	歌川貞房	うたがわさだふさ	寿三面布袋	ことぶきさんめんぼてい	天保十四-弘化三年(1843-46)	上州屋重蔵
41	小林清親	こばやしきよちか	西京舞子嘉代 大坂舞子一鶴 東京藝妓小吉	さいきょうまいこよ おおさかまいこいつかく とうきょうげいぎしやうきち	明治十年代(1877-86)頃	松木平吉
42	二代 歌川芳艶	うたがわよしつや	貴面之寄鏡 勝安房公・楠本正隆公・由利公正公	きめんのよせかがみ かつあわこう・くすもたまたかこう・ゆりきまさこう	明治十一年(1878)六月	遠山久
43	二代 歌川芳艶	うたがわよしつや	貴面之寄鏡 三條實美公・岩倉具視公・西郷従道卿	きめんのよせかがみ さんじょうさねとみこう・いわくらともみこう・さいごうつぐみちきょう	明治十一年(1878)二月	遠山久
44	歌川広重	うたがわひろしげ	平清盛怪異を見る図	たいらのきよもりかいいをみるず	天保十四-弘化三年(1843-46)	伊場屋久兵衛
45	歌川国芳	うたがわくによし	国芳もやう 正札附現金男 野晒悟助	くによしもやう しょうふだつきげんきんおとこ のざらしごすけ	弘化元-三年(1844-46)	伊場屋久兵衛
46	歌川芳員	うたがわよしかず	源義経平知盛ノ霊二逢図	みなもとのよしつねたいらのともりのれいにあうず	嘉永四年(1851)	伊勢屋兼吉
三 幸せはこぶラッキーアイテム						
47	歌川国芳	うたがわくによし	七福神 宝の蔵入	しちふくじん たからのくらしいり	嘉永二-五年(1849-52)	辻岡屋文助
48	歌川国芳	うたがわくによし	七福神岩戸の蔵開	しちふくじん いわたのくらびらき	安政三年(1856)十月	遠屋彦兵衛
49	歌川国芳	うたがわくによし	戯遊 七福神	たわむれあそび しちふくじん	安政六年(1859)十一月	丸屋徳蔵
50	春川英蝶(英笑)	はるかわけいちょう えいしやう	(大黒天と祟の火消)	だいくてんとねずみのひけし	江戸後期	版元未詳
51	三代 歌川豊国(歌川国貞)	うたがわとよくに うたがわくにさだ	丙午の俗説を辨ず	ひのえうまのぞくせつをべんず	弘化元-三年(1844-46)	版元未詳
52	歌川広重	うたがわひろしげ	(有卦絵 ふ尽しのお福)	うけえ ふづくしのおふく	安政二年(1855)正月	山田屋庄次郎
53	歌川広重	うたがわひろしげ	(有卦絵 大津絵の福助お福)	うけえ おおつえのふくすけおふく	安政二年(1855)正月	辻屋安兵衛
54	歌川国芳	うたがわくによし	有卦福曳の図	うけふくひきのず	安政五年(1858)四月	恵比須屋庄七
55	歌川芳藤	うたがわよしふじ	(有卦絵 ふ尽しの福祿寿)	うけえ ふづくしのふくろくじゅ	嘉永五年(1852)五月	辻岡屋文助
56	歌川芳藤	うたがわよしふじ	(有卦絵 ふ尽しの福助)	うけえ ふづくしのふくすけ	安政五年(1858)三月	辻岡屋文助
57	歌川芳藤	うたがわよしふじ	(有卦絵 ふ尽しのお福)	うけえ ふづくしのおふく	嘉永二年(1849)頃	辻岡屋文助
58	歌川芳藤	うたがわよしふじ	(有卦絵 福助お福の宝船)	うけえ ふくすけおふくのたからぶね	文久元年(1861)七月	辻岡屋文助
59	歌川藤よし	うたがわふじよし	(有卦絵 ふ尽しの福助)	うけえ ふづくしのふくすけ	慶応三年(1867)正月	相ト
60	歌川藤よし	うたがわふじよし	(有卦絵 お福の面)	うけえ おふくのめん	慶応三年(1867)正月	版元未詳
61	歌川藤よし	うたがわふじよし	(有卦絵 福助のふ尽し身振絵)	うけえ ふくすけのふづくしみぶりえ	慶応三年(1867)正月	遠屋彦兵衛
62	豊原国周	とよはらくにちか	(有卦絵 ふうふむつまし木)	うけえ ふうふむつましき	文久元年(1861)五月	山田屋庄次郎
四 チャレンジ！江戸っ子と知恵くらべ						
63	葛飾北斎	かつしかほくさい	(六歌仙) 大伴黒主	ろっかせん おおどものくろぬし	文化中期(1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
64	葛飾北斎	かつしかほくさい	(六歌仙) 喜撰法師	ろっかせん きせんほうし	文化中期(1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
65	葛飾北斎	かつしかほくさい	(六歌仙) 文屋康秀	ろっかせん ぶんやのやすひで	文化中期(1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
66	葛飾北斎	かつしかほくさい	(六歌仙) 在原業平	ろっかせん ありわらのなりひら	文化中期(1809-13)頃	江崎屋吉兵衛か
67	歌川広重	うたがわひろしげ	狂筆蝠寿の姿見(暫・勸進帳)	きやうひつふくじゅのすがたみ しばらく・かんじんちやう	嘉永二-五年(1849-52)	伊場屋仙三郎
68	歌川広重	うたがわひろしげ	狂筆蝠寿の姿見(御所五郎蔵・伽羅先代萩)	きやうひつふくじゅのすがたみ ごしょのごろぞう・めいぼくせんたいはぎ	嘉永二-五年(1849-52)	伊場屋仙三郎
69	清川種春	きよかわたねはる	新板字づくし	しんばんじづくし	文久元年(1861)八月、二年(1862)九月	小川半助
70	歌川小芳盛	うたがわこよしもり	しん板文字絵つくし	しんばんもじえつくし	幕末期	版元未詳
71	(無款・作者未詳)	-	(享保九年大小曆草稿 [西行法師])	きやうほうくねんだいしやうれきそうこう さいぎやうほうし	享保九年(1724)頃	版元未詳
72	田祐之	でんゆうし	(明和二年大小曆 [おいらん立姿])	めいわにねんだいしやうれき おいらんたちすがた	明和二年(1765)頃	版元未詳
73	伝歌川広重(賛)万寿應賀	うたがわひろしげ まんていおうが	(嘉永七年大小曆 [宝船ほか])	かえいしちねんだいしやうれき たからぶねほか	嘉永七年(1854)頃	版元未詳
74	三代 歌川豊国(歌川国貞)	うたがわとよくに うたがわくにさだ	七福神 壽 柱建之図	しちふくじん ことぶき はしらだてのず	嘉永六年(1853)六月	恵比須屋庄七
75	歌川国芳	うたがわくによし	浮世よしづくし	うきよよしづくし	弘化三-嘉永元年(1846-48)	野村屋徳兵衛か

No	絵師名	絵師名(ふりがな)	作品名	作品名(ふりがな)	制作年代	版元
76	歌川国貞	うたがわくにさだ	金のなる木繁栄ノ図	かねのなるきはんえいのず	天保三〜七年(1832-36)頃	山本屋平吉
77	歌川国芳	うたがわくによし	(しやうじ木)	しやうじき	江戸後期	山本屋平吉・有田屋清右衛門
78	歌川芳虎	うたがわよしとら	開運(金の成る木)	かいうん かねのなるき	安政六〜明治八年(1859-75)	和泉屋市兵衛
79	歌川広重	うたがわひろしげ	六花撰	ろっかせん	(復刻版)明治期	版元未詳
80	二代 喜多川歌麿	きたがわうたまる	(一筆だるま)	いっぴつだるま	文化四〜天保二年(1807-31)頃	版元未詳
81	歌川国芳	うたがわくによし	猫の当字 ふぐ	ねこのあてじ ふぐ	天保末期(1841-43)頃	伊場屋仙三郎
82	歌川国芳	うたがわくによし	猫の当字 かつを	ねこのあてじ かつを	天保末期(1841-43)頃	伊場屋仙三郎
83	河鍋暁斎	かわなべきようさい	(甘党づくしの当字) しるこ	あまとうづくしのあてじ しるこ	文久期(1861-64)頃	上州屋重蔵
84	歌川国貞	うたがわくにまる	火性のうけに入	かしょうのひとうけにはいる	嘉永五年(1852)七月	版元未詳
85	歌川国貞	うたがわくにさだ	役者はんじもの(岩井半四郎)	やくしゃはんじもの いわいはんしろう	文化九年(1812)	西村屋与八
86	歌川国貞	うたがわくにさだ	役者はんじ物(瀬川路考)	やくしゃはんじもの せがわろうこ	文化九年(1812)	西村屋与八
87	二代 歌川国盛(歌川重宣)	うたがわひろしげ うたがわしげのぶ	しよく類はんじ物 上戸	しよくるいはんじもの じようこ	嘉永四年(1851)	辻屋安兵衛
88	二代 歌川国盛	うたがわくにもり	さかなのはんじもの 上・中・下	さかなのはんじもの じよう・ちゆう・げ	嘉永二年(1849)頃	辻屋安兵衛
89	歌川芳虎	うたがわよしとら	流行 道化拳はんじ物	りゆうこう どうけけんはんじもの	弘化四〜嘉永元年(1847-48)	版元未詳
90	(無款・作者未詳)	-	国づくしはんじ物	くにづくしはんじもの	嘉永二〜五年(1849-52)	版元未詳
91	歌川国芳	うたがわくによし	武者尽はんじもの	むしゃづくしはんじもの	嘉永二〜五年(1849-52)	若狭屋与市
92	歌川国芳	うたがわくによし	はんじもの	はんじもの	嘉永二〜五年(1849-52)	玉屋惣助
93	歌川貞房	うたがわさだふさ	成駒屋仕入新形・音羽屋仕入新形	なりこまやしいれしんがた・おとわやしいれしんがた	天保期(1830-44)頃	川口屋長蔵
94	歌川国芳	うたがわくによし	其まじ地口猫飼好五十三疋 上・下	そのまじぢぐちみやうかいこうごじゆうさんびき じよう・げ	弘化四〜嘉永三年(1847-50)	伊場屋仙三郎
95	歌川国芳	うたがわくによし	妙名異相胸中五十三面	みょうないそうきやうちゆうごじゆうさんつら	弘化四〜嘉永元年(1847-48)	杉屋清兵衛

五 身振り手振りでこれな〜んだ?

96	歌川豊国	うたがわとよくに	犬の介科	いぬのみぶり	文化六年(1809)七月	西村屋与八
97	歌川豊国	うたがわとよくに	鳶の介科	とびのみぶり	文化六年(1809)七月	西村屋与八
98	歌川豊国	うたがわとよくに	猫の介科	ねこのみぶり	文化六年(1809)七月	西村屋与八
99	歌川豊国	うたがわとよくに	鷺の介科	あひるのみぶり	文化六年(1809)七月	西村屋与八
100	歌川貞秀	うたがわさだひで	即席身振茶番	そくせきみぶりがちやばん	天保期(1830-44)頃	山本屋平吉
101	歌川国芳	うたがわくによし	道外見富利十二志	どうけみぶりがじゆうにし	弘化四〜嘉永三年(1847-50)	恵比須屋庄七
102	歌川国芳	うたがわくによし	見振十二おもひ月	みぶりがじゆうにおもひつき	弘化三〜嘉永元年(1846-48)	恵比須屋庄七
103	歌川広重	うたがわひろしげ	狂戯さづくし 壹・二・三・四・五	たわけげいづくし いち・に・さん・し・ご	弘化四〜嘉永元年(1847-48)	辻屋安兵衛
104	歌川広重	うたがわひろしげ	即興あげぼしづくし ふじの山・らんかんぎぼし	そっきやうあげぼしづくし ふじのやま・らんかんぎぼし	天保末期(1840-42)頃	蔦屋吉蔵
105	歌川広重	うたがわひろしげ	即興あげぼしづくし きりことふろう・つる	そっきやうあげぼしづくし きりことろう・つる	天保末期(1840-42)頃	蔦屋吉蔵
106	歌川広重	うたがわひろしげ	即興あげぼしづくし 塩引さけの魚・茶がま	そっきやうあげぼしづくし しおひきさけのさかな・ちやがま	天保末期(1840-42)頃	蔦屋吉蔵
107	歌川広重	うたがわひろしげ	即興あげぼしづくし こんろにきびせう・かんちろり	そっきやうあげぼしづくし こんろにきびせう・かんちろり	天保末期(1840-42)頃	蔦屋吉蔵
108	歌川広重	うたがわひろしげ	新板あげぼしづくし(からす ほか)	しんばんあげぼしづくし からすほか	天保末期(1840-42)頃	上州屋重蔵
109	歌川広重	うたがわひろしげ	新板あげぼしづくし(ひょうたん ほか)	しんばんあげぼしづくし ひょうたんほか	天保末期(1840-42)頃	上州屋重蔵
110	歌川国芳	うたがわくによし	其面影能写絵 獵人にたぬき・金魚にひごいっ子	そのおもかげほどよくつしえ かりうどにたぬき・きんぎょにひごいっこ	弘化四〜嘉永元年(1847-48)	上総屋岩吉
111	歌川国芳	うたがわくによし	其面影能写絵 おかづり・ゑびにあかがひ	そのおもかげほどよくつしえ おかづり・えびにあかがひ	弘化四〜嘉永元年(1847-48)	上総屋岩吉
112	歌川芳春	うたがわよしはる	新板あげ画尽	しんばんあげえづくし	安政六年(1859)五月	佐野屋富五郎
113	二代 歌川国輝	うたがわくにてる	しんはんかあげゑん尽	しんばんかあげえづくし	慶応三年(1867)四月	版元未詳
114	歌川貞秀	うたがわさだひで	(回り燈籠狐の嫁入)	まわりどうろうきつねのよめいり	文政末期(1827-30)頃	伊場屋仙三郎

六 みんな大好き♪おもちゃ箱

115	三代 歌川豊国(歌川国貞)	うたがわとよくに うたがわくにさだ	(福笑い)	ふくわらい	天保十四〜弘化三年(1843-46)	版元未詳
116	(無款・作者未詳)	-	(猫・達磨・河童の福笑い)	ねこ・だるま・かつぱのふくわらい	明治期	版元未詳
117	(無款・作者未詳)	-	風流 百目玉	ふうりゅう ひやくめだま	幕末期	版元未詳
118	歌川芳盛	うたがわよしもり	生酔 風流百眼	なまよい ふりゅうひやくまなこ	安政三年(1856)二月	小林泰治郎
119	歌川芳虎	うたがわよしとら	子供遊道化拳合	こどもあそびどうけけんあわせ	弘化四年(1847)頃	小島屋重兵衛
120	歌川国貞	うたがわくにさだ	(鬻合【初代坂東しうか】)	かずらあわせ しよだいはんどしゆうか	天保期(1830-44)頃	上州屋重蔵
121	歌川国貞	うたがわくにさだ	新撰早替り地紙	しんせんはやがわりじがみ	天保前期(1830-36)頃	上州屋重蔵・江戸屋松五郎
122	歌川芳藤	うたがわよしふじ	しんばんひなだん組立の図	しんばんひなだんくみだてのず	安政六年(1859)十一月	辻文(辻岡屋文助か)
123	歌川芳藤	うたがわよしふじ	新板具そくの組立	しんばんぐそくのくみだて	万延元年(1860)閏三月	小林泰治郎
124	歌川芳藤	うたがわよしふじ	しんばん猫尽両めん合	しんばんねこづくしりょうめんあわせ	安政六〜明治八年(1859-75)	版元未詳
125	関斎	かんさい	張子尽し	はりこづくし	弘化三〜嘉永元年(1846-48)	高野屋友右衛門
126	歌川芳藤	うたがわよしふじ	しんばん 手あそびづくし	しんばんてあそびづくし	安政五年(1858)二月	小林泰治郎
127	歌川芳藤	うたがわよしふじ	もん尽 香箱	もんづくし こうばこ	万延元年(1860)十月	小林泰治郎
128	歌川芳虎	うたがわよしとら	風流さや絵(花魁)	ふうりゅうさやえ おいらん	嘉永二年(1849)	版元未詳
129	(無款・作者未詳)	-	(鞆絵 恵比須大黒道具づくし)	さやえ えびすだいくどうぐづくし	制作年未詳	版元未詳
130	(無款・作者未詳)	-	鞆絵 木挽の図	さやえ こびきのず	制作年未詳	版元未詳
131	豊原国周	とよはらくにちか	(四谷怪談 隠亡堀戸板返し)	よつやかいだん おんぼうぼりといたがえし	明治十七年(1884)	福田熊次郎
132	揚洲周延	ようしゅうちかのぶ	(四谷怪談 蛇山庵室)	よつやかいだん へびやまあんじつ	明治十七年(1884)十月	深沢貞次郎
133	歌川国利	うたがわくとし	新板たゝみ換絵	しんばんたみかわりえ	明治二五〜三二年(1892-99)	森本順三郎
134	歌川国利	うたがわくとし	新板武者の折かわり絵	しんばんむしゃのおりかわりえ	明治期	小林泰治郎
135	歌川芳藤	うたがわよしふじ	新板だるま風	しんばんだるまたこ	元治元年(1864)八月	小林泰治郎
136	歌川芳員	うたがわよしかず	たこづくし	たこづくし	安政四年(1857)八月	近江屋久助・久次郎

七 人も世相も茶化しちゃえ! 戯画ワールド

137	歌川国芳	うたがわくによし	荷宝蔵壁のむだ書(黒腰壁)	にたからぐらかべのむだがき くろこしかべ	嘉永元年(1848)頃	伊場屋仙三郎
138	歌川国芳	うたがわくによし	荷宝蔵壁のむだ書(黄腰壁)	にたからぐらかべのむだがき きこしかべ	嘉永元年(1848)頃	伊場屋仙三郎
139	歌川国芳	うたがわくによし	亀喜妙々	ききみょうみょう	嘉永元年(1848)頃	野村屋徳兵衛
140	歌川国芳	うたがわくによし	流行猫の曲手まり	りゆうこねこのきよてまり	天保十二年(1841)頃	川口屋宇兵衛
141	歌川国芳	うたがわくによし	流行猫の狂言づくし(与四郎ほか)	りゆうこねこのきよげんづくし よしろうほか	天保十二年(1841)頃	川口屋宇兵衛
142	歌川国芳	うたがわくによし	流行猫の狂言づくし(一寸徳兵衛ほか)	りゆうこねこのきよげんづくし いっすんとくべえほか	天保十二年(1841)頃	川口屋宇兵衛
143	歌川広重	うたがわひろしげ	(きみだんご・こてりょうじ)	きみだんご・こてりょうじ	江戸後期	版元未詳
144	歌川国芳	うたがわくによし	狸のうりすへ・狸の引ふね	たぬきのうりすえ・たぬきのひきふね	天保十四〜弘化元年(1843-44)頃	上総屋岩蔵
145	歌川芳藤	うたがわよしふじ	廊通色々青楼全盛	あそびはとりどりかごのにぎわい	慶応三年(1867)六月	山村金三郎
146	歌川国芳	うたがわくによし	相かはず蛙あそび	あいかわらずかいるあそび	弘化四年(1847)頃	佐銀
147	歌川国芳	うたがわくによし	三國拳	さんごくけん	嘉永二年(1849)頃	太田屋多吉
148	(無款・作者未詳)	-	けんのけいこ	けんのけいこ	弘化四年(1847)頃	版元未詳
149	三代 歌川国貞(梅堂国政)	うたがわくにさだ ばいどうくにまさ	流行開帳拳	りゆうこうかいちようけん	明治四年(1871)頃	古賀(河)屋勝五郎
150	月岡芳年	つきおかよしとし	百器夜行	ひゃきやぎょう	慶応元年(1865)九月	岐阜屋清七
151	葛飾北斎	かつしかほくさい	(鳥羽絵)	とばえ	江戸後期	版元未詳
152	歌川広重	うたがわひろしげ	(鳥羽絵)	とばえ	江戸後期	版元未詳
153	二代 喜多川歌麿	きたがわうたまる	(鳥羽絵)	とばえ	江戸後期	版元未詳
154	(無款・作者未詳)	-	しんよし原大なまづゆらひ	しんよしわらおなまづゆらい	安政二年(1855)頃	版元未詳
155	(無款・作者未詳)	-	(信州鯨と江戸鯨)	しんしゅうなまづとえどなまづ	安政二年(1855)頃	版元未詳
156	歌川国芳	うたがわくによし	朝比奈小人嶋遊	あさいなこびとじまあそび	弘化四〜嘉永五年(1847-52)頃	彫正
157	歌川貞秀	うたがわさだひで	朝比奈島遊び	あさいなしまあそび	万延元年(1860)閏三月	山田屋庄次郎